

# 「2020 江の島セーリング競技の成功を目指して (聖火ランナーの集い)」

10月10日、昨年行われました「1964東京オリンピック聖火ランナーの集い」を今年は「2020江の島セーリング競技の成功を目指して(聖火ランナーの集い)」のタイトルに変更して2部構成で開催されました。

この狙いは聖火ランナーの皆様をはじめ、藤沢市・藤沢市体育協会・藤沢市民の力を結集し、大いに江ノ島セーリング競技を盛り上げ、成功に向けて官民一体となって「2020 江の島セーリング競技の成功を目指して」という願いを込めて、名称変更をさせていただきました。

1部ではこの夏のリオデジャネイロ・オリンピック 日本代表セーリング競技のチームリーダー 齋藤愛子様をお迎えし、セーリング競技とは、その見方を含め、チームリーダーとしてのご苦労話などを、ご講演の中でお話をいただきました。

その中で、デンマークのセーリング連盟会長 ハンス ナトロプ様と日本セーリング連盟参加の大谷たかお様が当日、江の島の視察に訪れており、この集いにご出席をいただき、大谷様の通訳を介しまして、ハンス ナトロプ様にご挨拶をいただきました。

また、2部では同じく、リオデジャネイロ・パラリンピック自転車競技に出場されました、石井雅史様から自転車競技の感想や様子をトーク形式でお話をいただきました。

そして聖火ランナーの皆様から当時を振り返りながら、自己紹介等を含めてお話をもらい終始和やかの中、盛会裏に終了できました。

# 2020 江の島セーリング競技の成功を目指して (聖火ランナーの集い)

